

### 4月から9月の人権啓発推進員会議および研修会②



7/27 第4回研修会 テーマ「幼児教育の重要性」  
ジェームズJヘックマン著書「幼児教育の経済学」から  
幼小期の教育が重要であることを学習。その後、高齢者の  
孤独死の問題、地域交流に向けた取組みについて意見交換  
を行い、人権啓発推進企画員より8月24日【あまがさき  
版の隣人祭り】の参加を呼び掛け、研修会を終了しました。

### 9/28 第5回研修会 テーマ「児童虐待について」

生活支援相談課より児童虐待についてや対応方法などの話があり、意見交換では、  
地域での現状や尼崎市での取組や課題について意見がありました。

# じんけん啓発推進員だより

発行：尼崎市人権啓発推進員事務局

尼崎市東七松町1-23-1 尼崎市市民協働局ダイバーシティ推進課内

TEL 06-6489-6658 / Fax 06-6489-6661 / E-mail : ama-jinken@city.amagasaki.hyogo.jp

## 人権啓発推進員とは・・・



市民一人ひとりの人権が真に尊重される社会の実現に  
向けて、地域における市民主体の人権啓発活動を推進するた  
めに、尼崎市では平成17年7月から尼崎市人権啓発推進員を設置しました。

人権啓発推進員は、尼崎市内各地区の社会福祉協議会及び地区民生児童委員  
協議会や各地区で活動されている団体から推薦を受け、2年任期で地域におけ  
る啓発活動を展開しています。主な活動内容は、地域でのあらゆる場と機会に  
おいて、人権が尊重されるコミュニティづくりに向けた地域での活動や人権啓  
発に係る事業などに参加するとともに、人権啓発推進企画員が実施する研修会  
にも参加しています。

### まちづくりの主体を育てる人権教育・啓発活動

人権啓発推進企画員 中川 喜代子（奈良教育大学名誉教授）



1990年を境として（バブル崩壊後）日本の社会は「一億総中流社会」から「格  
差社会」へと二極化が進行し、将来の生活に不安を感じている人びとが増加してきて  
います。少子・高齢化、ひとり暮らしなど家族の縮小化が進行し、家族がその基本的  
機能である保護的機能や教育的機能さらには精神的・情緒的機能などを十分に果たし  
得なくなってきました。そのため、私たちの周りには、子どもの貧困や虐待をはじめ  
DV（家庭内暴力）、ひきこもり・登校拒否、シルバーハラスメントや孤独死など、人  
権に関わるさまざまな社会病理的現象が発生してきており、もう一つの基礎的集団で  
ある地域社会への役割期待が極めて大きくなってきているのが、今日の日本社会の現状  
だといってよいでしょう。

差別をしない、差別を許さない市民を養成することとまらず、地域における市民の積  
極的な交流と相互扶助のネットワークによって、人権文化が息づくまちづくりに積極  
的に関わろうとする意欲的態度と実践的な活動に結びつく有用な技能（スキル）を身に  
つけた人材（コミュニティづくりの「仕掛け人」）の参加を要請し、2006年度から  
人権啓発推進員研修・会議をスタートさせ、優れたリーダーの養成に努めてきました。  
これからもさらに実績を積み重ねて、市民みんなが住みよいと誇れる地域社会のモデ  
ルを、まず尼崎市から発信していきたいと願っています。

第7期人権啓発推進員さんを紹介

- |      |          |          |
|------|----------|----------|
| 中央地区 | 寺岡 洸市朗さん | 谷 佳子さん   |
| 小田地区 | 下玉利 博志さん | 福井 隆さん   |
|      | 西田 和義さん  |          |
| 大庄地区 | 中島 信康さん  | 小寺 美佐緒さん |
|      | 畑中 啓言さん  |          |
| 立花地区 | 佐藤 征一郎さん | 日置 啓子さん  |
|      | 菅原 寿美子さん | 南本 久子さん  |
|      | 中谷 加代子さん |          |
| 武庫地区 | 古田 一夫さん  | 中本 昌次さん  |
|      | 辰己 はつ美さん |          |
| 園田地区 | 中橋 一さん   | 奥田 菁一さん  |